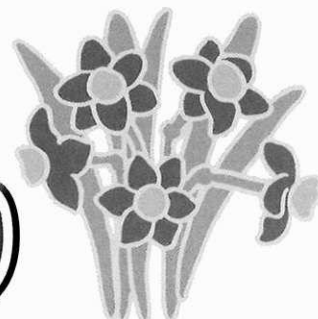


和泉市議会だより



市の花「すいせん」

令和2年第3回定例会は10月1日開会の予定です



和泉市消防本部 中央消防署

CHUO FIRE STATION

「新型コロナウイルス感染症に伴う支援策」 について臨時会を開催

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、4月17日、感染症拡大の防止、市民の生命、暮らしを守るため速やかに対策を講じるよう、市長及び教育長へ要望書を提出しました。また、当該感染症の影響を受ける市民・事業者への支援のため、5月7日、27日、7月22日に臨時会を開催し、市独自の支援を含めた各種支援策を審議、可決し、迅速な対応を求めました。

5月7日臨時会では、市の支援策に要する財源確保のため、議会総意のもと議員報酬の減額を提案、可決しました。

令和2年第2回定例会は、6月10日から6月30日までの21日間の会期で開催し、計35件の議案等を慎重に審議いたしました。

詳細は、2ページ以降をご覧ください。

中央消防署（4月1日開署・はつが野一丁目）

目次

- 臨時会及び定例会審議結果一覧表
・人事案件・意見書
・・・2～3ページ
- 常任委員会審査報告・一般質問
・・・4～9ページ
- 次回定例会の予定等
・・・10ページ



【5月7日】第1回臨時会審議結果一覧表

件 名	委 員 会	本 会 議
専決処分の承認を求めることについて(令和2年度和泉市一般会計補正予算(第1号))		即 日 承 認
和泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)
和泉市ふるさと元気寄附条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)
和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)
和泉市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)
和泉市介護保険条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)
令和2年度和泉市一般会計補正予算(第2号)		可決(全会一致)
令和2年度和泉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		可決(全会一致)
令和2年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		可決(全会一致)
令和2年度和泉市浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)		可決(全会一致)
令和2年度和泉市水道事業会計補正予算(第1号)		可決(全会一致)
令和2年度和泉市公共下水道事業会計補正予算(第1号)		可決(全会一致)
【議員提出議案】和泉市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)
上記の他、報告2件をそれぞれ報告しました。		

【5月27日】第2回臨時会審議結果一覧表

件 名	委 員 会	本 会 議
令和2年度和泉市一般会計補正予算(第3号)		可決(全会一致)

定 例 会 審 議 結 果 一 覧 表

件 名	委 員 会	本 会 議
農業委員会委員の任命について		即 日 同 意
人権擁護委員候補者を推薦することにつき意見を求めることについて		即 日 推 薦
和泉市税条例等の一部を改正する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
泉北水道企業団規約の変更に関する協議について	可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
大阪府福祉医療費助成制度の改正に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)

(次ページへつづく)

和泉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
和泉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
令和2年度和泉市一般会計補正予算(第4号)	【総務企画所管分】	可決(全会一致)	可決(全会一致)
	【都市環境所管分】	可決(全会一致)	
	【厚生文教所管分】	可決(全会一致)	
令和2年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決(全会一致)	可決(全会一致)
【6月30日追加議案】財産取得について(和泉市家庭系日常(可燃)ごみ指定袋)			可決(全会一致)
【議員提出議案】インターネット上での人権保護を求める意見書			可決(全会一致)
【議員提出議案】市議会議員の選挙区及び選挙区において選挙する市議会議員の定数についての条例の一部を改正する条例制定について			否決(賛成少数)
上記の他、報告9件、監査報告10件をそれぞれ報告しました。			

【7月22日】第3回臨時会審議結果一覧表

件名	委員会	本会議
令和2年度和泉市一般会計補正予算(第5号)		可決(全会一致)

人事案件(定例会案件)

次の方々を任命・推薦することについて、議会として同意しました。

農業委員会委員

い い さ か たもつ 飯阪 保氏(下宮町)	お か だ ゆきひろ 岡田 如弘氏(坪井町)	し き も り ひ こ と 式森 彦人氏(仏並町)
た ぐ ち ひ で お 田口 榮男氏(国分町)	つ じ の きよかず 辻野 清一氏(小田町)	と も だ ひろふみ 友田 博文氏(下宮町)
に し つ じ たつよし 西辻 達佳氏(黒鳥町)	は し も と た く し 橋本 卓爾氏(弥生町)	ふ く も と と し ゆ き 福本 敏行氏(大野町)
ふ じ わ ら ま つ お 藤原 松男氏(池田下町)	ま え だ と し ゆ き 前田 敏行氏(池田下町)	も り か つ よ し 森 勝義氏(善正町)
わ か ば や し かずはる 若林 主治氏(伯太町)		

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

人権擁護委員候補者

ふ じ わ ら と し ゆ き 藤原 敏幸氏(いぶき野)	こ ば や し く み こ 小林久美子氏(仏並町)	み な も と こ の む 源 好氏(春木町)
---------------------------------	------------------------------	----------------------------

任期：令和3年1月1日～令和5年12月31日

意見書(定例会案件)

1件の意見書を可決し、国の関係機関に提出しました。

・インターネット上での人権保護を求める意見書

災害のお悔やみ お見舞い

令和2年7月豪雨災害により、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を捧げますとともに、被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。和泉市議会としましては、各議員から毎月会費を集めている議員厚生会から、7月20日に豪雨災害の被災地へ日本赤十字社を通して30万円の義援金を送金いたしました。被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

常任委員会 審査報告

第2回定例会で委員会付託された議案の審査を行いました。

厚生文教委員会(6月15日)

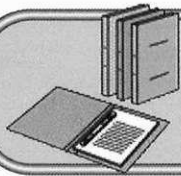
和泉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例や和泉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正議案では、反対討論がありました。6件の議案を審査し、いずれも可決しました。

都市環境委員会(6月16日)

泉北水道企業団規約の変更に關する協議議案では、当該企業団の解散後を想定し、市民のライフラインである水の安定供給について、災害発生時を含めた様々な質疑を行い、反対討論がありました。6件の議案を審査し、いずれも可決しました。

総務企画委員会(6月17日)

付託された2件の議案を審査し、いずれも可決しました。令和2年度一般会計補正予算の議案では、新庁舎移行後の駐車場システムや庁舎総合管理委託の考え方を質疑し、それぞれ市民の利便性への配慮や委託事業費の圧縮に努めるよう意見を申し伝えました。



一般質問

2日間にわたり17人の議員が市政に関する様々な質問を行いました。その内容を一部要約して掲載しています。



特別定額給付金
について

明政会

坂本 健治



問 国の施策である新型コロナウイルス感染症の緊急経済支援として、特別定額給付金事業の実施が決まり、一人につき10万円が支給されることになった。給付準備段階における不手際や問題点が見受けられたものの、市職員の努力により6月22日時点で93%の振込が完了となった。事業の実施にあたり、業務委託を行っているが、仕様書と業務実態に乖離がある等、その契約内容に不備があることが、今般の私の調査において判明している。このことから、契約金額である約7,000万円の業務委託料については、約1,500万円の減額ができるものと考えるが、市の見解を伺う。

答 議員ご指摘のとおり、一括しての業務委託でありながら、事務の流れ、仕組み等を本市が構築し、応援職員も配置して作業を行ってきた。内容と見積額の精査等に問題があったと反省している。仕様書との相違点を精査することで、概ね1,000万円を超える減額は出来ると考えているが、議員からのご指摘を踏まえ減額協議を行う。

要望 多方向から調査し、指摘を行った。これらを真摯に受け止め、今後に向け、給付金事業で培った知識を生かしていただきたい。また、円滑かつ効率的な市政運営及び適正な予算執行に努めると同時に、効果的な取り組みを図っていただくようお願い。



コロナ禍での避難所
について

明政会

辻本 孔久



問 大雨・台風の時期となった。コロナ禍での指定避難所のあり方を聞きたい。

答 避難所開設運営マニュアル(新型コロナウイルス編)を作成しそれに沿って施設管理者及び避難所担当職員に説明をしている。

問 その内容を聞きたい。まず、避難所備蓄で増やした物資は。

答 液体石鹸・アルコール消毒液・除菌紙オシボリ・非接触型温度計・使い捨て感染防止ガウン・フェイスガード・ポリエチレン手袋・注意喚起チラシなどである。

問 次に、熱や咳のある方が避難されてきた時の対応は。

答 余裕教室などを活用した専用スペース及び専用トイレを確保し症状の無い方と区分けし専用の出入口を設置する考えである。

問 感染予防には「3密」を避ける事が重要であるが指定避難所に来る人数等で確保が困難の事も考えておく必要がある。そこで緊急避難場所として町会・自治会館等の開設もお願いしてはどうか。地元では警報発令時に役員の方が参集し対応に当たってくれている。その時は指定避難所と同等の物資が必要になる。支援は考えているのか。

答 開設して頂ける町会・自治会に対して感染症対策も含めた支援を考えている。

その他の質問項目

- ・里道について



新型コロナウイルス
まん延下での
災害対応 他2問
大阪維新の会 飯阪 光典



問 新型コロナウイルス感染症蔓延下における本市の避難所対応と感染防止対策は。

答 「コロナウイルス編の避難所開設マニュアル」を作成。段ボールベッドの調達やパーティションの備蓄を検討。

問 避難所で勤務する職員の感染症理解への取組。災害発生時の受付体制を質す。

答 避難所対応職員に対し感染対策を踏まえた説明会を開催。感染症対策として「マスク、フェイスガード」を着用し受付、スムーズな対応のため受付簿の改定、フローチャートの作成を行っている。

問 避難所開設にあたり場当たりの対応ではクラスター抑制は不可能であり、避難所開設訓練を全庁挙げて取り組む必要があると考えるが、本市の対応は。

答 感染症対策を講じた上で、避難所担当職員に対する避難所開設訓練を行う。

要望 いつ災害が発生しても対応可能な体制整備を行い、何より18万5千人余りの和泉市民の生命と生活を守ることを要望。

問 次に押印が求められる各種申請書等への押印の必要性は。また、押印手続きの見直しや電子申請への本市の対応は。

答 押印の省略について検討を行う。電子申請についても導入の検討を行う。

その他の質問項目

・「農業振興研究施設」について



新型コロナウイルス
に関しての対応対策
について
無会派 小林 昌子



問 コロナの影響で夏季にも給食を提供するが、職場改善や食品の適正管理上も給食調理室にクーラーは必須だ。見解を聞く。

また、国府小と青はつ小の昨年7月の調理室における温度と湿度の最高は。

答 体育館非構造部材改修工事や校舎大規模改修等多くの課題があり、今後の検討課題と認識している。温度・湿度の最高は、

国府小で38度・70%、青はつ小で38度・95%。

問 府内で給食室にクーラーを設置している自治体数と自治体名をお聞きする。

答 府内の自校調理は25市町で、小中全校の給食調理室に空調を整備しているのは高槻、箕面、忠岡、熊取、能勢の5市町。全小学校に空調整備しているのは吹田、茨木、寝屋川、大東の4市で、全中学校に整備されているのは富田林市の1市である。

意見 スポットクーラーの設置事例もある。8月の調理室の環境は厳しいものと想像する。できるはずという思い込みは危険である。

問 H20年3月施行の労働契約法第5条では使用者の安全配慮義務が明文化されており、委託を受けた民間事業者には適用されると考えるが、この件に関して市の顧問弁護士に見解を聞いてもらえるか。

答 顧問弁護士には参考として見解を伺うが、一義的には委託事業者が使用者として確認すべきと認識している。



北信太駅前整備
ごみ有料化について
大阪維新の会 松本 利裕



問 機会があるごとに要望してきた北信太駅前整備事業の具体的な整備内容と基本的な考え方・方針を問う。

答 駅へのアクセス性や交通結節機能の強化を図るとともに自由通路のエレベーターなどバリアフリーに配慮した整備を計画し、駅前広場などの整備においては本市の北の玄関口にふさわしい景観づくりをめざす。

要望 以前から要望してきた北信太駅の自由通路のバリアフリー化にいち早く取り組んで頂きありがたく思っている。北信太駅前整備計画の話は何度も頓挫してきた。油断せず丁寧な事業推進を強く要望する。

問 ごみ有料化について問う。実施した後の平成28年度からのごみ減量は24年度比でどの程度削減できているのか。

答 平成28年度16・1%、29年度15・9%、30年度15・3%、令和元年度14・3%の削減率です。

要望 減量どころか増加傾向である。私は行く先々で多くの市民から、ごみ有料化廃止の要望や収集場所まで運ぶのに苦労しているとの相談を受ける。ごみ有料化が排出抑制の公平性を掲げるのであれば、その収益を全ての市民が公平に戸別収集できるよう予算投入すべきだ。目標達成できた折には、税の二重取りともいえるごみ有料化廃止を強く要望する。



子育て支援について

公明党 永田 香織



問 本市のコロナ対策として、いち早く妊婦の方々にマスク配布。素早い対応で良い支援でした。今回、国の第二次補正予算が計上、それに対する本市での支援を聞く。

答 分娩前のPCR等の検査は府が実施する事業。本市ではオンラインによる保健指導の実施に向け庁内関係課等と検討調整中。

問 国から4月27日を基準として特別定額給付金が支給されているが、4月28日以降の新生児に5万円を支給する市や基準日時点母子手帳を受けている妊婦の方に同様な経済的支援を行っている市町村がある。本市独自の支援策の考えを聞く。

答 今後の支援策は、地方創生臨時交付金の活用や他の支援策との優先順位等も踏まえて検討する。

要望 貝塚市、岸和田市、田尻町では、今回の議会で前向きな答弁を頂いたと聞く。本市も前向きに検討して頂きたい。

問 コロナの影響で1歳6ヵ月、3歳6ヵ月乳幼児健康診査等は、国から集団での実施の延期の通知がなされ、緊急事態解除後も3密を避ける為に、医療機関の個別健診へ切替える自治体もあると聞いているが、本市の乳幼児健康診査の実施状況を聞く。

答 3月から集団健診を延期、代りに電話や書面で成長発達や育児の相談等の支援を行なった。5月から順次再開している。



新生児聴覚検査及び第2次補正予算等について

公明党 末下 広幸



問 先天性聴覚障がい、気付かないと言語及びコミュニケーションの発達が遅れ、高度・重度であれば乳児期に気付きますが、軽度や中等度の場合、2歳から3歳以降に「ことばの遅れ」により発見される。新生児聴覚検査を未受検の親に対して、どのような対策をしているか。

答 新生児訪問や4か月健診等において実施状況を確認し、検査の重要性について説明を行い、検査可能な医療機関を紹介するなどしている。

問 検査費用の補助についての考えを伺う。

答 今後、府内における補助実施状況について調査研究を行う。

問 新型コロナウイルス感染拡大防止としての学校園での取り組みについて、既に活用した国等からの補助制度について伺う。

答 保健衛生用品や感染防止用の備品等の購入経費に対するものがある。

問 第2次補正予算での追加の国の補助制度の活用について、対応予定をお聞きする。

答 学習保障に必要な人的体制の強化、学校再開に伴う感染症対策等を想定している。

問 新型コロナウイルス感染症対策として、「密閉」「密集」「密接」の3密を避けることが重要であるが、教室の換気について伺う。

答 空調設備を使用した場合でも、30分1回、5分程度窓を開け、換気を行う。



ミズノグループへの赤字補てんについて

日本共産党 原 重樹



問 ミズノグループと公共施設管理公社の共同事業体の収支報告書に基づいて質問します。7施設中、市民体育館など2施設は管理公社が運営すると言っていたが、指定管理料を220万円もミズノに渡したのか。

答 これは人件費の他に、清掃委託や光熱水費をミズノが担ったためです。

問 では2千万円もの施設の利用料金が管理公社に1円も入っていないのはなぜか。

答 ミズノと管理公社が協定書、話し合いで決めて行っているものです。

問 これは管理公社が勝手にやったものなのか。そうだとしたら、市に損害を与えたもので責任問題だ。そんなこと管理公社が勝手にできるはずがない。これはミズノへの赤字補てんをしたものですね。

答 赤字補てんではありません。ミズノと管理公社が、それぞれ負担したものです。

問 それでは、市民体育館は収支差引で5百万円の黒字だが、この黒字分をミズノに置いてきたのは赤字補てんではないのか。

答 赤字補てんの意図はなく、結果として黒字になったものです。

意見 管理公社が施設運営した2つの施設で、指定管理料も少ない、自主事業も少ない、利用料金は管理公社に1円も入っていない。これは誰が考えてもおかしい。赤字補てんだと言っておきます。



夏休み等の
留守家庭児童会での
弁当宅配について
五月会 関戸 繁樹



問 三季休（春夏冬休み）の留守家庭児童会では昼食が提供されておらず、お弁当を作るのが負担になっている保護者がおられる。業者による弁当宅配を導入する考えと概要について問う。

答 食中毒やアレルギー対策などの措置を講じ、今年の夏休みに一部の留守家庭児童会で試験導入に向けて調整中である。その後、課題の洗い出しや対策を講じた上で、冬休みあるいは春休みにすべての留守家庭児童会での導入を予定している。

問 新型コロナウイルス感染症における支援策第3弾として「インフルエンザ予防接種助成」の対象拡大、特に受験生（中学3年生）の助成を強く求めるが、市の考えは。

答 現在、拡充対象のあり方や課題について医療関係者の意見を聴取している。

問 幼稚園や保育園の給食無償化、商品券の発行、市民への現金給付などを実施している自治体がある。今後の市の考えを問う。

答 「真に必要な支援策」を選定したい。

要望 これら全てを求めるわけではないが、支援策の決定に際しては、より必要な施策を見極め、取捨選択の上で進めるべき。また、「創発プラン」で実施予定の施策が、中止や延期にならないよう強く求める。

その他の質問項目

・避難所の新型コロナウイルス感染症対策



感染症対策を
踏まえた災害時の
避難体制について
公明党 石原 日出子



問 3密を防ぐため市有施設を活用して市指定避難所を増やすことは可能か。また、町会館等を避難所として利用できないか。

答 市有施設は、地域防災計画において役割があるため、現在指定している避難所以上に市有施設を指定避難所として指定することは難しい。町会、自治会館を市指定避難所とはできないが共助として地域で避難場所を設置することは可能である。

問 体育館、普通教室では換気のため窓を開放すると思うが、網戸は設置されていない。蚊を媒介とした感染症防止対策として第2次補正予算を活用し網戸をつけていたきたいが考えをお聞きのする。

答 換気時における防虫対策については、国の第2次補正予算の内容を精査し、各学校の実情も踏まえ検討する。

問 福祉避難所の感染予防対策は。

答 既存の運営マニュアルに加え新型コロナウイルスに関連するマニュアルを追加作成した。今後、福祉避難所開設運営訓練に感染症に関連した内容を盛り込んでいく。

要望 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、換気のための網戸設置や、床に寝ないことでウイルスの吸入防止のためのダンボールベッドなど、第2波、第3波に備え、必要な時にすぐに利用できるように検討していただきたい。



生活保護制度
について
日本共産党 岡 博子



問 通院治療の方が生活保護を申請した場合、国民健康保険証を預かる根拠は。

答 保護が決定されたら申請日から適用されるため保険証等を預かっている。

問 申請中の受診者に対し、公的医療機関である和泉診療所と市立医療センターでは、医療費等の支払いはどう対応しているか。

答 和泉診療所では、市担当課に申請中である事が確認できれば、治療費と薬代は「支払い保留」としている。市立医療センターでは保護決定の確認が取れたら公費で扱い、取れない場合は債務確認書の提出を求める。

問 同じ公的機関で対応が違う。申請中の保険証がない方が市立医療センターを受診したら保護が未確定だったため治療費と薬代の10割負担を求められた。少ない手持ち金で治療費を払ったあと、迎えの息子の抗議で、息子が保証人の債務確認書で返金してもらった。薬も10割負担で3軒の薬局で公費扱いされず、薬が受け取れなくなることは大問題だ。市立医療センターでも保護申請中は「支払い保留」とならないか。

答 保護申請中の確認だけでは公費扱いできず支払い保留にできないが、他公立病院の調査も含め、指定管理者と協議する。

要望 病院によって対応は違うが東大阪の徳洲会では市の証明書で支払い保留扱いだ。和泉市も公的病院らしく主体的対応を望む。



今後の観光施策と
SNSの自殺対策
について

明政会 スペル・デルフィン



問 北信太駅前整備事業の取り組みと今後の予定、信太貝吹山古墳の整備の現状は。

答 自由通路バリアフリー化と駐輪場の解体、ランドマークとしての古墳の整備を検討する。

問 eスポーツを学校の部活動に。

答 学校や地域の実態、スポーツ庁の動向もふまえ、慎重に議論する。

問 スケートボードやボルダリング等、スポーツを楽しめる場として、池上曽根史跡公園の有効活用は。

答 スポーツを含めた多目的な利用が可能か検討する。

問 東京オリンピック開催でセネガル共和国とのホストタウン事業の現状は。

答 セネガル共和国大使館や関係者とイベント実施時期や内容の協議を進めていく。

問 北西部に野球場の建設では、信太山青少年野外活動センターを含めた候補地は。

答 Sゾーン代替施設の整備は、引き続き関係機関との協議を行い検討する。

問 久保惣記念美術館に現代美術の導入は。

答 展覧会企画において研究をする。

要望 SNSに関するマナー、情報モラル教育は小学低学年から取り組む必要がある。誹謗中傷で逝去した女子プロレスラーは、中学の時から一緒に活動していました。小学低学年から適切な指導の推進を願う。



財政健全化の
取り組みと
成果について

明政会

山本 秀明



問 高齢化や人口減少による、固定費の増、市税減収の中、新たな事業推進のためには、市財政の健全化は必要不可欠である。私の長年の議論と提案により達成した、市立病院改革の成果と財政の効果額を示されたい。

答 経営形態の抜本改革（民営化）により、救急医療の全面再開、病院の新設、医師や診療科の充実が達成できた。財政効果については、赤字補填の解消、建設費の指定管理者負担等により、毎年約12億円の削減効果があり、市立病院改革等、今までの財政健全化の削減効果により、新庁舎の整備、小中一貫校の整備、学校への空調整備等の課題であった事業に取り組むことができた。

問 私が提言し、議論を重ねてきた、市営住宅の管理戸数削減は、「和泉創発プラン」の中で、45%削減と位置づけできたが、これによる財政の削減効果は。

答 市営住宅一戸の想定整備費1,700万円で試算すると、市の一般財源ベースで約95億円が削減できる。

要望 集約建替えによる余剰地の売却益や、固定資産税収入も見込まれ、更に大きな財政効果となる。今後新たな事業、政策推進を可能にする為にも、行財政改革を進め財政健全化に積極的に取り組むよう要望する。

その他の質問項目
・小中学生へのパソコン配布【ICT教育】



学校教育での
新型コロナウイルス
対策

日本共産党

早乙女 実



問 子ども達の休業中の不安やストレスを解消するため、SC（スクール・カウンセラー）やSSW（スクール・ソーシャル・ワーカー）、養護教諭などの人材が一層必要になっていると考えるが、現在の学校への配置状況はどうなっているか。

答 SCは、小学校18校、中学校9校、義務教育学校1校に各校1名を配置している。SSWは、小学校2校、中学校4校に配置し、すべての学校に対して、巡回や必要に応じた派遣をしている。養護教諭は、各校1名配置が基本で、児童生徒数が小学校で851名以上、中学校で801名以上となる大規模校には、2名を配置している。

問 国の2次補正もあり、ぜひSC・SSWや養護教員の増員をしていただきたいと考えるがどうか。

答 現在2次補正の正式な通知は届いておりませんが、SC・SSW等の必要性は認識しており、効果的な活用について引き続き検討・研究していきたい。

意見 日本共産党は「40人学級」では、密集対策の「2メートル空ける」こともできないことから、「緊急提言」で、教員10万人増など「20人学級」にすることや学習指導要領の弾力化を求めている。日本共産党も頑張るので、国に対して、ともに頑張らしましょう。



中部（一部）
・南部のまちづくり

明政会 友田 博文



問 和泉市の人口動向について伺う。

答 令和2年3月末と平成27年3月末と比較すると5年で1,376人減少している。

問 南部地域の高齢化率は38・8％となり、人口は平成7年と令和2年とを比べると、南横山で779人、横山で2,428人、中部（一部）で987人減っている。この状況を踏まえ市の見解を伺う。

答 南部地域の定住施策は、コミュニティの維持や地域活性化はもとより、今後進めるインフラや小中一貫校を享受できるように検討している。

問 今後のまちづくりについて伺う。

答 南部地域は、大阪外環状線に企業や工場の進出を可能にし、住宅の促進を図るため規制緩和を進めています。また、小中一貫校・特認校も確定し、今後は、教育的見地からもまちづくりに取り組んでいく。

要望 規制緩和を実施して5年を経過しているが、いまだ住宅の建築が進む様子がなく、定住促進に向けて検討すべきである。例えば、幼児教育の無償化が実施されたが、給食費は有料となっている。無償化している市町村もあり検討すべきである。また、税控除や子育て世帯への支援等、定住促進に向けて政策を講じていただくよう強く要望する。



通学路の安全対策
について

大阪維新の会 遠藤 隆志



問 令和元年度に和泉市小学校及び義務教育学校から出された改善要望の件数、そのうち、改善された件数について伺う。

答 令和元年度に学校から改善要望のあった件数は75件、その内、令和元年度に改善を行った件数は、グリーンベルト、ストッブマークの塗り直しが3件、横断歩道、路面標示の書き直しが8件、信号、U字バリカー、啓発看板の設置が8件、樹木の剪定が1件、合計20件。また、それに加え、グリーンベルト、横断歩道、信号の設置などの13件については、令和2年度以降に対策を検討する。

問 黒鳥町地内の急勾配の車道でバイクの転倒事故が発生したことを踏まえ、当該路線のマンホール蓋の滑り止め対策を迅速に対応していただいた。その後の対応について、検討した内容や今後の予定などがあれば説明願いたい。

答 現在、市内のグリーンベルト内には120箇所のマンホール蓋があり、3カ年の計画で対策を講じる。今後、新規にグリーンベルトが施工される場合は適宜対応する。

要望 スピード感をもって通学路の安全対策に取り組んでいただけるよう要望する。

その他の質問項目

・拉致問題及びアニメ「めぐみ」の活用促進について



遠隔手話通訳
について

五月会 浜田 千秋



問 新型コロナウイルスの感染拡大で、新しい生活様式が求められています。自粛要請期間中における感染者の急速な増加で、医療現場などでの細やかな情報交換は今まで以上に重要になっています。自粛要請が解除された今、医療現場における手話通訳について聴覚障がい者へ届く情報を守るとともに、手話通訳者を感染から守るために遠隔手話サービスの整備が急務と考えます。和泉市において、このシステムを導入する考えは。

答 手話通訳者への感染予防のためのマスク着用により、口話が困難になり、意思疎通支援が難しい状況になると考えられます。現在、大阪府内の各市町村の通訳者数も限られ、感染症拡大時は通訳派遣も困難となります。その場合、このシステムの導入にむけ整備を行うことは有意義なものと考えます。今後はデメリット等を考慮し導入に向け検討して参ります。

要望 新型コロナウイルスが収束しても災害はやってきます。この機会にシステムを整備し、平常時から希望者には遠隔手話通訳を使えるように準備を整え、加えて遠隔で要約筆記も行えるよう課題整理をしていただきたい。和泉市において、聴覚障がい者の皆さまが安心して相談できる体制の整備を一日も早く実現する事を要望します。

◇市議会ホームページ



本会議や委員会の様子をライブ中継しています。録画映像は会議終了後から3日程度でご覧いただけるようになり、1年間見ることができます。

議員が行う質問項目を定例会ごとに掲載しています。

会議を開催してから約1ヵ月後に校正前の会議録を公開しています。その後、正式な会議録を公開した時点で速報版は削除します。

過去に開催された会議内容を発言者やキーワード、開催年などで検索することができます。



市議会ホームページは
こちら。

※QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

市民の皆さまにとって、より身近で開かれた市議会となるようご意見を募集しています。郵便、電話、FAX、市議会ホームページの「ご意見・お問い合わせ」フォームなどからお寄せください。

T 594-8501

和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所 議会事務局 総務課

電話：0725-99-8154 (直通)

FAX : 0725-43-4525

HPアドレス : <http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>



私ともは今号で広報広聴委員の任期を終了いたします。任期中は皆様方のおかげをもちまして、大過なく市議会だよりを発行できましたことに深く御礼申し上げます。

今後とも引き続きご愛読いただきますようしくお願い申し上げます。

〈広報広聴委員会〉

委員長	関戸繁樹
副委員長	石原日出子
委員	スヘルデルフィン
	岡博子
	飯阪光典
	吉川茂樹
副議長	大浦まさし

編集後記

令和2年第3回定例会の予定

議事の都合により日程や開会時間が変更される場合もありますので、詳しくは議会事務局へお問合せください。 電話：0725-99-8154

日 程	会 議	場 所	開会時間
10月 1日(木) ～ 7日(水)	本会議(役員選挙)	議 場	午前10時
10月12日(月)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
10月16日(金)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
10月19日(月)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
10月20日(火)	総務企画委員会・協議会	委員会室	午前10時
10月21日(水)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
10月27日(火) ～29日(木)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
10月30日(金)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時

令和2年第2回定例会・委員会の傍聴

	開催期間	傍聴者	ライブ映像 中継閲覧者(※)
本 会 議	6月10日 ～6月30日	2人	89人
常任委員会	6月15日 ～6月17日	0人	57人

令和2年第1回・第2回・第3回
臨時会の傍聴

	開催期間	傍聴者	ライブ映像 中継閲覧者(※)
本 会 議	5月 7日	0人	45人
本 会 議	5月27日	0人	18人
本 会 議	7月22日	0人	10人

※ 開催日ごとのライブ中継閲覧者数のうち、最大アクセス時の
人数を累計したものです。

新型コロナウイルス感染症予防のため、5月1日以降の傍聴自粛にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。